



石巻広域クラブ通信 <No.29>

THE Y'S MEN'S CLUB OF GREATER ISHINOMAKI
CHARTERED MAY, 28, 2016

YMCA-ISHINOMAKI Center
1-5-11, Tachimachi, Ishinomaki,
986-0824, Japan

〒986-0824 宮城県石巻市立町 1-5-11
YMC 石巻センター 電話 090-3363-0377
(木村)、090-2365-7940 (清水)

2019年1月号

E-mail: gishinomaki@gmail.com

E-mail: kochan-send.2@plum.plala.or.jp

== 2018-2019年度 主題 ==

クラブ会長 木村純「あなたが主役」
北東部部長 涌澤博（仙台青葉城）「チャンス到来 われら北東部から世界へ」
東日本区理事 宮内友弥（東京武蔵野多摩）「為せば、成る」
アジア太平洋地域会長 田中博之（東日本区）“Action”「アクション」
国際会長 Moon Sang Bong（韓国）“Yes, we can change”「私たちは変えられる」

<今月の聖句>

「新しい歌を主に向かって歌え。主は驚くべき御業を成し遂げられた。右の御手、聖なる御腕によって 主は救いの御業を果たされた。」（詩篇第98編1節）

<強調月間テーマ> : IBC/DBC (国際・国内兄弟クラブ)

2019年4クラブ合同例会プログラム

日時 1月13日(日) 16:30~18:30

場所 「DUCCA 仙台駅前店」

司会 鈴木 陽子 (仙台)

1. 開会点鐘 直前会長 日野 峻
2. 今月の聖句 詩篇第98編1節
3. ワイズソング&ワイズの信条 一同
4. 会長挨拶 仙台クラブ 中川典幸
5. ゲスト紹介 司会
6. 年頭の挨拶 次期東日本区理事 山田敏明
仙台YMCA会長 菅野 健
7. 食前感謝 仙台クラブ 佐々木絹子
8. 乾杯 仙台青葉城クラブ会長 南澤一右
- 会食・懇談 -
9. ご挨拶&アトラクション
区地域奉仕事業主任 大久保知宏
北東部部長 涌澤 博
仙台YMCA総主事 村井伸夫
10. 連絡・報告 (アピール等)
11. 誕生祝い 石巻広域クラブ: 平井順子、林 成江、
竹田善江、木村千寿子、千葉寿恵、櫻井育子、
石川優子、桜井宏之
12. ニコニコ
13. 閉会挨拶と点鐘 仙台広瀬川クラブ会長 加藤研

あけましておめでとうございます!



石巻広域ワイズメンズクラブ

会長 木村 純

—健康の秘訣は伝統的な日本食—

皆様はどんな新年を迎えられたでしょうか?

私は年末から股関節を痛め、健康のありがたみを感じたお正月となりました。やはり、健康があつての平穏な生活、夢の実現、仕事、家族との時間なんだと改めて感じさせられました。

今年は世界経済の失速、イギリスのEU離脱、消費税増税等、大きな変化が待ち構える時世となります。大難を小難に小難を無難に乗り越えられるよう日々精進していきたく思います。

一番大切なのはやはり健康です。

ストレスを溜め込まないこと、睡眠をしっかりすることは当たり前ですが、飽食の時代に生きる私達現代人は食生活を改めて見直す必要があります。

今、世界的に日本食がブームと言われ、健康への意識の高い人達はお米を食生活に取り入れ、パン(小麦)離れが進んでいるようです。「グルテンフリー」という欧米を中心とした世界的なトレンドです。お米が主食といわれる日本では・・・ 一次頁につづく

<12月のデータ>

【例会出席率】 在籍 23名 メーキャップ 1名 出席率 11/23 48%

12月例会出席者: メン10名、メネット1名、コメット3名、ゲスト5名

【スマイル】 今月 23,500円、累計 64,694円 ビジター 3名

【ファンド】 今月 0円、累計 25,594円 協力会員 0名

【B F】 今月 0円、累計 0円 計 22名

会長 木村 純
副会長 石川 光晴
阿部 安子
書記 清水 弘一
会計 阿部 安子
直前会長 日野 峻

ー前頁よりつづくー

2013 年以降、パンへの支出がお米を上回り、実質的な主食はお米ではなく小麦（パン、麺類等）になってしまいました。（総務省家計調査参照）。昭和 37 年日本人一人当たり米消費量 118 キロが平成 28 年には 54 キロと半減以下となりました。

世界の流れとは逆行する日本人のコメ離れに米生産者としても残念でなりません。健康の秘訣はごはんのみそ汁を中心とした伝統的な日本食にあるということを再認識し健康で大きな変化を乗り切りましょう！

最後になりますが、今年は 7 月にアジア太平洋地域大会が控えております。世界からゲストを迎え入れ、快適に過ごしていただけますよう、皆様方のご協力をお願い申し上げます。



2018 クリスマス例会報告

日 時 2018 年 12 月 15 日（土）17：00～19：30

場 所 YMCA 石巻センター

出席者 青木満里恵、阿部安子、石川光晴、石田信正、大林健太郎、桜井美智江、関川祐一郎・いずみ・祐永・慈永・直永、千葉雅俊、日野峻、平井孝次郎、＜ゲスト＞大野勉・山田滋己（神戸ポートクラブ）、涌澤博（北東部部長）、千葉直美（翻訳家）、郷内宣子（ワイズ、YMCA 支援者）、門間千賀子（シャロームいしのまき）、近藤裕美・鈴木真理子（IKG）

概 要 石巻センターが再開発事業のため明年 10 月には解体されるため、この場所でのクリスマス会は最後になった。午前 11 時から向いのこどもセンター「らいつ」で神戸ポートクラブ大野さん、山田さんとボランティアの郷内さんの応援を得て、2 回目となる餅つき大会を実施した。終了後はゲスト 8 名を交えてのクリスマス例会を楽しんだ。

＜もちつき大会 11：00～14：00＞

前夜からもち米 10 kg を水に浸し、当日朝の天候は風は冷たいが晴れ、朝 9 時過ぎ事前作業に着手、大野さんの指揮で最初の蒸かし方を 10 時にスタート、餅つきの場所を「らいつ」前庭にセットした。当日らいつでは子どもたちを対象にしたプログラムが多く、11 時頃から小学生や若いお母さんやお父さんが集まってきたので、第 1 回目の餅つきを開

始した。初めて餅つきを体験した子、2 度目の子など、最初はぎこちなかったが、大野さんの指導もあって熱が入った餅つきとなった。つきたての餅は格別で、あんこ、ゴマ、黄な粉に分けられ、プログラム参加者にも配って全員で美味しくいただいた。餅つき大会の参加者は大人、子どもを含め 60 名ほどになり、14 時に終了した。



＜第一部 礼拝 17：00～17：15＞

司式 関川祐一郎

司会 大林健太郎

1. 前奏
2. 讃美歌 109 番「きよしこのよる」
3. 聖書朗読 ルカによる福音書第 2 章 11-14 節
「今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。あなたがたは、布にくるまって飼葉桶の中に寝ている乳飲み子を見つけるであろう。これがあなたがたへのしるしである、すると突然、この天使に天の大軍が加わり、神を賛美して言った。「いと高きところには栄光、神にあれ、地には平和、御心に適う人にあれ。」
4. クリスマスメッセージ
石巻山城町教会 牧師 関川祐一郎 様
題：「喜びの知らせ」
5. 祈祷 石巻山城町教会 牧師 関川祐一郎 様
6. 讃美歌 112 番「もろびとこぞりて」
7. 後奏

＜第二部 祝会 17：30～19：00＞

司会 青木満里恵

1. 開会点鐘 直前会長 日野 峻
2. ワイズソング 一同
3. 会長挨拶 直前会長 日野 峻
4. ゲスト紹介 司会者
5. 乾杯 北東部部長 涌澤 博
6. 会食・歓談
・お楽しみゲーム ・一緒に歌いましょう
・朗読劇 ・プレゼント交換
7. 諸連絡 各担当
8. 献金 「国際・地域協力募金」へ (23,500 円)
9. ハッピー・アニバーサリー 直前会長 日野 峻
12/6 桜井美智江さん 12/24 山田滋己さん

10. 閉会挨拶と点鐘

副会長 石川光晴

皆さんからたくさんの差し入れをいただき感謝。メイン料理はつきたての餅、長面浦産の牡蠣を入れた山形ソバ、寿司、オードブル等豪華にテーブルを飾った。お楽しみゲームのジェスチャーゲームがコメントにも大受け、大野さんの得意の歌、郷内さんからは素晴らしい朗読劇を披露していただいた。山田さん、千葉さん、近藤さん、鈴木さんの自己紹介があり、プレゼント交換でクリスマス会は大いに盛りあがって終了しました。



1月クラブ新年会・研修会報告

日時 2019年1月19日(木) 19:00~21:00

場所 旅籠まつしま香村

出席者 青木満里恵、石川光晴、木村 純、清水弘一、日野 峻、山田和佳子
村井伸夫(仙台YMCA 総主事)

1. 開会点鐘 木村会長
2. ワイズソング 一同
3. 会長あいさつ 木村会長
4. 歓迎のあいさつと復興支援事業の現況
菊地メンがインフルエンザに罹患、急遽欠席
5. 諸報告 各担当

(1) 2018クリスマス例会報告

日時 2018年12月15日(土) 17:00~19:30

場所 YMCA 石巻センター

出席者 青木満里恵、阿部安子、石川光晴、石田信正
大林健太郎、桜井美智江、関川祐一郎・いずみ祐永・慈永・直永、千葉雅俊、日野峻、平井孝次郎、<ゲスト>大野勉・山田滋己(神戸ポートクラブ)、涌澤博(北東部部長)、千葉直美(翻訳家)
郷内宣子(ワイズ・YMCA 支援者)、門間千賀子(シャロームいしのまき)、近藤裕美・鈴木真理子(IKG)

(2) 2018-2019 新年4クラブ合同例会報告

日時 2019年1月13日(日) 16:30~18:30

場所 「DUCCA 仙台駅前店」

出席者 石田信正、大林健太郎、木村孝禪、黒田敦、清水弘一、日野峻、千葉直美(石巻広域)
ゲスト4名、仙台青葉城ク8名、仙台広瀬川ク9名、仙台ク10名 計38名

(3) アジア太平洋地域大会第5回実行委員会報告

日時 2019年1月12日(土)

場所 日本YMCA 同盟会館

出席者 日野、清水

6. 2018-2019 クラブ研修会アジェンダ

(1) YMCA の現状報告と次年度の方針等について

仙台YMCA 村井総主事

(2) 2018-2019 年度後期計画、スケジュールについて

① 次期クラブ会長・部役員研修会

日時 2019年3月9日(土) 13時~10日(日) 12時終了予定

場所 YMCA 東山荘(御殿場)

出席義務者 次期会長、北東部次期役員

② 第22回東日本区大会

日時 2019年6月1日(土)~6月2日(日) 12時終了

場所 国立オリンピック記念青少年総合センター
その他 代議員会(6/1 午前中)、午後から開会式、

(3) 次年度役員構成について

(4) IBC/DBC の締結について

・IBC(国際兄弟クラブ)

・DBC(国内兄弟クラブ) 候補クラブ<① 神戸ポート ② 沼津 ③ 所沢 >

(5) クラブ出席率の向上へのアイデアについて

7月52%、8月52%、9月61%、10月61%、11月39%、12月48%(前期平均52%)

(6) 雄勝町大浜地区の津波石計画について

<雄勝町大浜行政長・永沼勝氏に面談要旨>

雄勝湾に面する大浜地区は18~20mの大津波が襲い地区がほぼ全滅状態になったところですが、現在、復興工事が最盛期を迎えて予定より遅れてはいるが、年内には完了の見込みです。

大震災では死者15名、行方不明7名の犠牲者を出し、人口も震災前120人が現在は41人と減少しました。大浜には、震災復興の象徴ともいえる新しく雄勝小学校と中学校の一貫校が完成し、生徒数40名が学んでいます。震災後に他地区に移転した住民も多いのですが、住民の絆は強く、伝統芸能や行事も多く、地区のお祭りや行事が開催される時は、他地区に移った人達も多く戻ってきて賑やかに交流会が行われています。亡くなった人たちへの鎮魂、東日本大震災や津波の教訓を後世に伝え、ふるさとの再生を計るため

地区のシンボルともいえる葉山神社内に津波の教え石を住民挙げて建立したい。地区住民としては、9～10月の完成を望みたい。」

(写真↓は大浜海岸候補地写真)



(7) 第28回アジア太平洋地域大会の開催について
・開催日と会場

本大会：2019年7月19日(金)～21日(日)
(仙台国際センター)

AYC：2019年7月17日(水)～21日(日)
(KIBOTCHA 旧野蒜小学校)

①国際議員の石巻訪問・交流会について(約40名)
7月14日(日)～18日(木)の内一日

②当クラブメンバー登録費の積立金の実施について
登録費 36,000円
積立方法 1月～6月 6回×6,000円

(8) 復興支援チャリティコンサートの実施について

- ①テーマ あの日から8年! 東日本大震災被災地の子どもたちにエールを!
- ②日時 2019年4月27日(土) 14:00～16:30
- ③場所 石巻栄光教会&神戸栄光教会(同時中継)
- ④その他 主催:神戸ポートクラブ 共催:神戸YMCA 協力:石巻広域クラブ

(9) 南極越冬隊物語講演会について

- ①スポンサー:ミサワホーム(株)(秋元越冬隊員)
- ②講演所要時間:約2時間(映像含む)
- ③候補場所:荻浜中学校、石巻市内他
- ④紹介者:城井廣邦ワイズ(東京むかでクラブ)
- ⑤開催日:未定

(10) クラブ例会場の変更について

- ①実施予定 2019年9月～
- ②候補場所 石巻栄光教会幼稚園棟(現在計画中)の一部、その他

(11) YMCA ピンクシャツディの取り組みについて

- ①実施日 2019年2月27日(水)
- ②Tシャツの申し込み切について
- ・1月21日(月)
- ・1枚1,100円(税込み)



—役員会・定例会のご案内—

2月の拡大役員会は2月14日(木)、定例会は2月28日(木)にYMCA石巻センターで行います。

(12) 今後の主なスケジュールについて(2月～3月)

2月拡大役員会・例会 拡大役員会 2月定例会	02月14日(木) 02月28日(木) YMCA石巻センター
YMCA テーブルマナー& 昼食会	02月16日(土) 仙台YMCA立町会館
YMCA ストレッチヨガ (パート13)	02月28日(木) 新立野第一集会所
東日本区次期クラブ会長・ 部役員研修会	03月09日(土) ～10日(日) 東山荘(御殿場)
東京YMCA 専門学校 ワークキャンプ	03月18日(月) ～20日(水) 石巻センター(宿泊)

7. その他

8. 閉会点鐘

木村会長

東日本大震災支援関連ニュース

▼横浜つづきクラブが被災地山元町老人ホームと保育園を訪問

11月15日(木)、東日本大震災直後より誕生日のお祝いの会を開催してきた横浜つづきクラブの皆さん、今回は、辻剛さん、久保勝昭さん、リトミックの石丸由里さんの3名が特別養護老人ホーム「みやま荘」と「つばめの杜保育園」を訪問した。メッセージ付きの手作りの誕生日カードを贈り、お得意の歌は久保さんが入居者と一緒になって歌い、園児たちは石丸さんのリトミックに夢中になって楽しみました。又、仙台YMCA村井総主事と石巻広域クラブから清水ワイズが同行しました。



みやま荘での誕生日のお祝い



つばめの杜保育園での誕生日会

2019年亥年『今年の抱負』ひとこと

<メンバーのみなさんから素晴らしいメッセージが寄せられました>

昨年は議員一年生でした。3月議会が終われば議員2年生。少し余裕を持って事にあたれるよう、頑張ります。

—M・A—

石巻広域クラブは3年目を迎えいよいよ本格的なスタートの年となります。お客様が主役の一人として頑張っていきたいと思います。会長を中心に一致協力して石巻を中心にワイズらしい事業展開を目指していきましょう。

—K・H—

石巻の底力に今年もチャレンジして行きます。

—M・I—

今年は満50歳の年でもあるので健康に気を付けて生活したいと思います。また、「子どもの家きむら」の子どもたちも進学や就職の変化のある年なのでサポートしていきたいと思います。

—K・K—

健康第一。暴飲暴食はせず、適度な運動をし、十分な睡眠時間を確保し、体調管理をしっかりする。

—G・E—

「優」看護婦さんと接して人間として心の持ち方の優しい人が何よりも一番の宝と感じました。私もこうありたいです。

—T・N—

今年は自分の感じる力を信じ、損得にとらわれず何事も慎重に進めていきたいと思います。

—J・K—

「やりたいことをやりきる」が今年のテーマ。学びと遊びに「終わりなし」の精神を邁進できる大人になりたいと思います。

—I・S—

『あけましてありがとう

海からあがる 初日の出

山からあがる 初日の出

雲からあがる 初日の出

地球は生きている 歌っている・・・』

私はある方から清水英雄著の“ありがとう”の本をいただきました。その中で「しあわせだから感謝するのではない。感謝しているからしあわせなのだ」それを読んで首を立てにふる自分がいました。私達は多くの人々に支えられながら生きています。自分のまわりのすべてに対して心から感謝し“ありがとう”の言葉を贈りたい。

—M・S—



「与えられる一つ一つの出来事にじっくりと向き合う1年を過ごしたい」

—Y・S—

「変化」の年と云われる今年です。変わってはならないことと変わらなくてはならないことを意識していきます。

—T・H—

「前」去年より一步、半歩でも良いので着実に前進する。今年は年男ですので、何事にも向上心を持って勇往邁進の気持ちで前に進んでいきます。本年もご指導の程、よろしくお願い致します。

—A・H—

日々体力増進に挑戦、7月に行われるアジア太平洋地域大会では、被災地石巻地区の復興状況と未来への展望を発信していきたい。

—K・S—

暴飲暴食をせず、適度な運動を行い健康を維持することを目標にします。

—A・K—

担当主事 黒田敦



<2019年1月1日発行>

理事メッセージ
東日本区理事 宮内 友弥
 (東京武蔵野多摩)

明けましておめでとうございます。

一日の計は朝にあり、一年の計は元旦にあり。皆様、希望に胸を膨らませて新年をお迎えになられたことでしょう。昨年7月にスタートした今期も早くも半分が終わりました。ここに改めて前半期6ヶ月間の東日本区の運営、事業推進にご尽力いただき、ご支援、ご協力いただきましたことに心より御礼申し上げます。と共に残された後半期も引き続き初期に設定されました目標の達成に向かって一層のお働きをお願い申し上げます。

言うまでもなく東日本区の喫緊の最重要課題は、会員数の減少に対する取り組みです。Extension, Extension & Extension。新クラブ設立に向けて「為せば、成る」を心に邁進して参りましょう。メンバーの皆様またご家族の皆様今年一年のご多幸をお祈りします。11月18日に設立総会が行われた(仮)東京町田スマイリングクラブは、IHQへチャーター申請を提出し、11月28付けで承認されました。後は2月24日のチャーターナイトを待つばかりです。

先にご案内しております国際選挙につきましては、国際会長立候補者3名の選考手続きの関係でIHQからの案内が遅れておりましたが、国際協会のウェブサイト(投票要領、投票画面等)の日本語版が完成しIHQから投票権のあるクラブ会長宛に直接メールにて投票の案内が発信されました。Biodate(経歴)と次期国際会長の各理事からの推薦文は日本語版を国際協会のウェブサイトに掲載できないため別途区事務所よりお送りしております。必ず投票していただくようお願いします。尚投票締め切りは2019年2月7日(木)、中央ヨーロッパ時間午前9時(日本時間同日午後5時)です。ご不明の点は、区事務所にお問い合わせください。

注1) 投票権のあるのは、2018年2月1日現在会員15名以上のクラブ会長です。

注2) 今回の投票は、来年度の次期国際会長と次期アジア太平洋地域会長(次期アジア太平洋地域選出国際議員)を選ぶ投票で、ウェブサイト経由のオンラインでの投票です。

昨年12月に2018-2019年度アジア太平洋地域年央会議が開催されました。別稿をご覧ください。

(↓区理事通信ホームページ)

<http://ys-east.jimdo.com/rd-report/>

(1) 国際・地域協力募金街頭募金報告について

YMCAでは、毎年国際・地域協力募金を11月から12月にかけて行い、国際協力・被災地支援活動等、子ども及び青少年健全育成のために使わせていただいております。先日、①11月23日(金・祝)と②12月23日(日)の両日、下記の場所にて街頭募金を行いました。

①95,889円、②145,619円で合計241,508円の募金を市民のみなさんから頂戴しました。

*街頭募金の活動場所は、仙台市青葉区の①三越付近②フォーラス付近③グッチ前④藤崎付近でした。みなさまからの募金はまだ受け付けておりますので、ご協力宜しくお願いいたします。

尚、健康教育事業部では国際・地域協力募金の一環で「和歌山県南高梅干」を販売中です。1パック300円。①はちみつ入り(塩分8%)②はちみつ入り(塩分4%)③しそ漬(塩分8%)④しそ漬(塩分4%)⑤塩分15%の5種類があります。ご要望であれば黒田までご連絡ください。

(2) タイ農村ワークキャンプについて

2月24日(日)~3月6日(木)までの11日間、第33回タイ農村ワークキャンプが行われます。仙台YMCAは、30年に及ぶタイ王国バンコクYMCAとの協働で、様々な課題に直面しているタイ農村部の子どもたちや青年たちのための様々な活動を行っています。今回のタイ農村ワークキャンプの団長として、黒田が2年連続で学生たちを引率します。現在参加者を募集中です。このタイ農村ワークキャンプへ国際・地域協力募金から活動費の一部が拠出されます。ご支援並びにご協力のほどよろしくお願いいたします。

(3) 仙台YMCA全体職員研修会について

2月11日(月・祝)に、仙台YMCA全体職員研修会を実施いたします。時間は午前9時半~午後5時までで、午前中は東京エレクトロンホールにて、午後はYMCA立町会館にてYMCA職員とワイズメンズクラブの皆さんとYMCAについての学びを共にします。100名を超える仙台YMCA職員が年1回一堂に会する研修会です。多くの出会いと学びを共有できる機会ですので、ぜひご参加ください。

編集後記

▼2019年が始まりました。災いの年ではなく和の一年となりますよう切にお祈りいたします。いよいよ7月には仙台で第28回アジア太平洋地域大会が開催されます。全国から多くの皆様のご参加を関係者一同お待ちしております。(弘)